

◇————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.146 2024/7/16
◇————◇

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★————INDEX————★

- [1] 【三役コラム】 航空整備士・操縦士の人材確保・活用に関する検討会：中間とりまとめ（概要）
- [2] 【終了報告】 寄付型クラウドファンディング 「子供たちの空への夢を育むフライトシミュレーター存続にご支援ください」
- [3] 【お知らせ】 JAPA YouTube チャンネル開設
- [4] 【VOICES FEEDBACK】
 - <①>Block In 時に停止線を Overshoot
 - <②>初めての課目実施時は
- [5] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開
- [6] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内
- [7] 【お知らせ】 セミナー・イベント
- [8] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

- ★————
- [1] 【三役コラム】 航空整備士・操縦士の人材確保・活用に関する検討会：中間とりまとめ（概要）
副会長 畑辺 三千夫

★————

メールマガジン 137 号（2024.2.15）にてお知らせをしました標記の検討会について、6月20日の第7回検討会において中間のとりまとめが行われました。以下に操縦士に関わる内容をお知らせします。整備士関連、その他今後のスケジュール等の詳細については、国土交通省 HP をご参照下さい。

[重点テーマ7項目]

[1]即戦力外国人操縦士の受け入れ円滑化

手続きのデジタル化を進め、迅速なライセンス発行を進めるとともに、更なる円滑化に向け「英語によるHPでの日本ライセンス切り替え方法」や「業務フローの見直し」などの対策を、各関係機関と検討しとりまとめ。

[2]シニア人材等の活用推進

- ・医学の有識者等による検討会を別途立ち上げ、シニア人材の有効活用に向けた制度見直し等を検討（R6）
- ・実際に操縦しないシミュレーターを使う審査員や教官等に対して、全面的に身体検査証明の保有を求めないよう制度を改正(R6年度)

[3]航空大学校の安定養成に向けた抜本改革

老朽化施設の更新に加え、経営の有識者を含め、体制強化、訓練効率化、収支改善等の対策をまとめ、次期中期に反映。公共性の高い小型機事業者のニーズを念頭にした回転翼操縦士養成課程の検討。

[4]機長養成の迅速化

慎重な審査に求める具体の留意点等を基準として明確化した上で、機長審査を航空会社で行い、国は監査等により適切性を確認するなど、必要な制度改正を実施（R6年度）

[5]戦略的な普及啓蒙

関係機関の連携・協力のもと、広報活動の中核的役割を担う会議体を設け、若年層や女性等へのターゲットの拡大、Youtube、InstagramやSNSの積極利用など、戦略的広報活動を推進。

[6]私立大学の活用促進

- ・私立大学と航空会社が連携の上、入学から航空会社への就職までのキャリアパスを分かりやすく学生に提示するな

どの工夫。

・更なる入学者の増加、養成レベルの向上に向けた対策について、大学や航空会社からのヒアリング等により、問題点を抽出のうえ対応。

[7]女性パイロットの拡大

操縦士の女性活躍の推進（現率：1.7%）に向け、航大による女子寮充実等とともに、早期に業界への実態調査による阻害要因の洗い出し、WGでの検討等。



[2]【終了報告】寄付型クラウドファンディング「子供たちの空への夢を育むフライトシミュレーター存続にご支援ください」



皆さまにおかれましては、平素より日本航空機操縦士協会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

5/17に公開した本プロジェクトですが、6/30をもちまして募集が終了となりましたのでご報告いたします。

支援者：101人 総支援金額：1,636,000円 達成率：65%

改めましてプロジェクトへご支援、また情報の拡散にご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

残念ながら目標額には到達できませんでしたが、皆さまのおかげで、JAPAの活動やフライトシミュレーターを広く知っていただくことができました。JAPAではこれからも子どもたち、学生たちへの航空業界裾野拡大活動に尽力して参ります。

重ねてお礼を申し上げるとともに、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ご支援いただいた皆さまへ

プロジェクトページに記載のとおり、リターンのお届けは
8月を予定しております。

今しばらくお待ちいただきますよう、どうぞよろしくお願
い申し上げます。

プロジェクトページはこちらをご参照ください。

<https://camp->

[fire.jp/projects/view/702206?utm_campaign=cp_po_share_c_msg_mypage_projects_show](https://camp-fire.jp/projects/view/702206?utm_campaign=cp_po_share_c_msg_mypage_projects_show)



[3] 【お知らせ】 JAPA YouTube チャンネル開設



JAPA 公式 YouTube はじめました！

2024年1月から6月までのJAPAの活動やFTD紹介など、
全11本の動画を公開しました。

https://m.youtube.com/@japa_pilot?feature=shared

公式 X : @japa_pilot

https://x.com/japa_pilot/status/1751906172695880180?s=46&t=EatXkgs8SDri8JcUSIePb

[g](#)

公式インスタグラム : @japa_pilot

https://www.instagram.com/japa_pilot?igsh=MXI0dm91cjMxZXAYZA%3D%3D&utm_source=qr



[4] 【VOICES FEEDBACK】

<①> Block In 時に停止線を Overshoot

<②> 初めての課目実施時は



①中部セントレア空港の Spot ○○番への Block In 時、停

止線を約2m Overshootした。RWY 18 に着陸し D6 経由で Spot ○○番に向かった。当レグは Night Time であったせいか VDGS の表示がいつもより見づらく感じていた。10kt 程度で Block In に向けた最後の Turn を開始し、導入線にアラインしたタイミングで VDGS の「SLOW」の表示を認識した。機長もそれを認識したかのように Brake を踏み減速した。この時の GS は 3kt であったと記憶している。その後、「SLOW」の表示が消えたように見えたが、停止線までの距離を示す数字が小さくてよく見えなかった。機長とも「字が小さくて見づらいね」という会話をした。3kt 程度で前進を続け、残距離が 5m くらいになったタイミングでようやく数字を認識することができた。減速感がなかったため声を上げようと思ったが、まもなく「STOP」の表示に切り替わったため「Stop」と声を上げた。と同時に機長が Brake を踏み停止した。いつもよりやや強めの Brake だと感じたが、ガクッとくるようなものではなかった。結果として、停止線を約2メートル Overshoot することとなった。

☞ VOICES コメント

セントレア空港の VDGS の視認性については、FEEDBACK No.2022-03-004 にも掲載されており、令和4年度航空安全情報自発報告制度に基づく提言の中で改善するよう提言を行っていましたが、VDGS の表示が大きくなるよう改修され、令和6年3月から運用を開始する予定です。

②初めての課目実施時は要注意操縦教官として、Slow Flight の課目を訓練生に指導していた。当日の天候は寒気が流入しており、通常の PWR Setting (50%) で 145kt 程度速度が出ていた。課目を開始するに際して訓練生が「Slow Flight Approach、目標設定、Area Clear」と安全確認して開始したまでは良かったが、突然「Flaps 50」と Callout し、Flap を操作してしまった。Vfe 注) (当該機は 150Kt) は超えていなかったものの、とっさに Takeover し PWR を減じ機首上げ操作を行った。当該訓練生はこの Flight では3人目で、先に同じ課目を実施した訓練生の手順を後席にて観察していたはずで、当然同じ手順で

実施するものと思っていたのでヒヤリとした。特に訓練初期の訓練生が初めて行う課目のときは限界事項等に十分余裕を持った状態で課目を開始できるよう配慮が必要だと再認識した。

注) Vfe：翼のフラップが所定の伸長位置にある場合に許容される最高速度

☞ VOICES コメント

同一訓練 Flight であったとしても、先に実施した訓練生の手順どおりに後続の訓練生が行うとは限りません。教官として訓練生一人一人との丁寧な意思疎通とモニタリングが大切ですね。



[5] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開



E-Journal を公開致しました。
ぜひご覧ください。

《運航技術委員会》

・【JAPA E-Journal 2024-006】 VNAV の落とし穴

<https://www.japa.or.jp/e-journal>



[6] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内



【新発売】

- ・ AIM-JAPAN2024 年度後期版（日本語）
- ・ TAKE OFF 第 6 版
- ・ 区分航空図 501（北海道）第 5 版

ご注文については以下 JAPA SHOP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>



[7] 【お知らせ】 セミナー・イベント



《TEM/CRM セミナー》

7月25日、26日 東京開催（前後半）

※後半は前半受講終了の方のみ受講可能です。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《RNAV 講演会》

7月28日 東京 / オンライン開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=2>

《航空安全講習会》

8月31日 東京 / オンライン開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《SRM セミナー》

9月27日 東京開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>



[8] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について



JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページよりご覧ください。

オンライン入会を導入いたしましたので JAPA ホームページからすぐ

に入会手続き可能です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member>

★次回の配信は8月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会
電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
